

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒一人ひとりの確かな学力の向上を図り、進路実現に向けた支援を推進する。</p> <p>②国際理解教育等を通して、生徒一人ひとりの自立に向けて、視野を広げ豊かな人間性と社会性を育成する。</p>	<p>①生徒の学力向上に資するために学習環境の整備を行う。また、生徒が主体的に学ぶ意欲を高めるとともに、生徒の深い学びの実現を図る。</p> <p>②姉妹校交流や留学生との交流などの教育活動を通して、生徒一人ひとりが主体的に取り組める機会を与え、その企画の推進に努める。</p>	<p>①(1)ICT機器の活用の促進を行うなど、多様な学習機会を提供し、生徒が自ら学習する意欲の向上を図る。</p> <p>(2)組織的な授業改善の推進を継続する。</p> <p>(3)カリキュラムマネジメントの視点に基づいた教育課程の実施および見直しに努める。</p> <p>②姉妹校交流等の交流活動において、生徒の主体的な活動を引き出し、相手校の生徒と共に意義深い経験となるよう取り組む。</p>	<p>①(1)ICT機器の学習環境の整備が進んだか。</p> <p>(2)生徒の学習意欲の向上について、授業評価のうちの自己評価の項目において2/3程度以上の生徒がプラスに評価したか。</p> <p>(3)生徒による授業評価の向上に繋がったか。</p> <p>・教育課程の検討が進んだか。</p> <p>②生徒が主体的に取り組める場面や活動満足度がアンケートを通して上がったか。</p>					
2	生徒指導・ 支援	<p>①生徒のさまざまな活動の主体性を尊重し、生徒に向き合っ、リーダーシップを育成する。</p> <p>②生徒一人ひとりの個に応じた支援体制を定着させる。</p>	<p>①生徒組織それぞれの自主的・主体的な運営を促すとともに責任を持たせ、有意義な活動と達成感の向上を目指して、適切な指導と助言を行う。</p> <p>②生徒のメンタル面での変化を早期にとらえ、適切かつ丁寧な対応を行う。</p>	<p>①生徒会本部及び各種委員会がそれぞれ課題を認識し目標を立て、協力しながら達成に向けた活動が行われるよう支援する。また、部活動が達成感と育ちあいの生まれる場となり、それが安全な環境で行われるために、支援と環境整備を行う。</p> <p>②生徒への声かけを日常的に行い、生徒の変化の早期発見に努め、学年会や教育相談コー</p>	<p>①各種活動や行事において、生徒による総括や、生徒アンケートで活動満足度が上がったか。</p> <p>②かながわ子どもサポートドックおよび学校生活アンケートを有効活用しながら生徒のメンタル面での変化を早期にとらえ、適切な対応を行うことができたか。</p>					

視 点	4年間の目標 (令和6年度策 定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
				ディネーター会 議、ケース会議を 活用して教員間で 生徒情報の共有を 図り、チームによ るきめ細かな支援 を行う。					
3	進路指導・ 支援	キャリア教育 を充実させ、 目的意識を持 って学習に取 り組む姿勢を 育む。	生徒自身が希 望する進路に ついて考え判 断する力を育 めるよう、3 年間を通して 必要かつ適切 な支援を行 う。	3カ年を通じてキ ャリア教育ガイ ドブックの活用、外部 テストの受験・新 しい入試制度の分 析などを行い、系 統的な進路指導 を行う。	説明会やガイダ ンス、体験の機会、各 種試験を有機的に結 び付けて実践するこ とができたか。				
4	地域等との協 働	地域等への貢 献活動や教育 力の活用を通 して、地域に 信頼される学 校づくりを推 進する。	地域に貢献で きる教育活動 の充実を図 る。	①地域貢献活動に ついて、生徒の意 見を取り入れる 等、主体的な活動 となるよう検討や 工夫を行う。 ②防災訓練や地域 理解活動を通じ て、地域との交流 を深め、地域防災 について連携をさ らに深める。	①地域貢献活動につ いて、生徒の主体的 な活動となるよう検 討や工夫したか。 ②防災教育において 具体的な地域理解及 び体制づくりができ たか。				
5	学校管理 学校運営	①安心・安全 な教育環境の 整備に努める など、教育課 題に対して積 極的に取り組 むとともに、 学校の取り組 みの情報発信 に努める。 ②教員の働き 方改革を推進 し、組織的な 学校運営と校 務の効率化を 図る。	①継続した生 徒の学習活動 の整備・充実 に努めるとと もに、社会で 必要とされる 学校となるよ う職員・生徒 の意識向上を 図る。 ②働きやすい 職場づくりの ための職場環 境を整える。	①清掃分担の計画 を立て、生徒環境 整備委員や技能技 員、PTAと協 力・連携して、校 内美化やゴミの減 量化及び資源化に 努める。 ②業務に対するス トレスが軽減され るよう、業務分 担・内容の見直し を行う。	①生徒アンケートで 校内美化に対する意 識や取組が向上した か。 ②ストレスチェック で高ストレス者の割 合が15%未満であっ たか。				